

保護者様からの事業所評価のご意見

公表:平成 30 年 9 月 30 日

事業所名:ハッピー神戸三宮教室

保護者等数(児童数):40

回収数:28

割合: 70 %

チェック項目		保護者様からのご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子供の活動等のスペースが十分に確保されているか	運動を取り入れるには狭いと感じる部屋もある。	運動がメインのご利用者様へは部屋の検討をしていきます。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	職員によるスキルの差を感じる 職員配置は明示してある表を見て適切だと感じました。	研修や勉強会等に参加をし、専門性を高め、ご満足頂けるよう支援を実施して参ります。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	トイレ入り口の扉が重く、子供の力で開閉できない。 トイレの便器が高い 子どもが触るためトイレのスリッパはトイレ内に設置希望。	扉につきましては扉自体が重く、申し訳ございませんが保護者様と一緒に御使用下さいませよう御協力をお願いします。 トイレ内に踏み台を設置いたします。 スリッパにつきましては向上上の問題を加味し対応して参ります。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	エレベーターが汚い。 キッズスペースがなく付添いの子どもが手持無沙汰になっている。	エレベーターの件につきましては、管理会社に連絡を取り改善に努めて参ります。 キッズスペースにつきましては、本部に確認し、検討いたします。
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	計画作成前にアセスメントの聞き取りがあり、計画的であると感じた。 親の見解のみの計画ではなく、見抜いてくれる専門家のアドバイスがほしいです。	研修や勉強会等に参加をし、専門性を高め、適切なアドバイスを実施出来るよう努めて参ります。
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	保護者の意見をすぐに取り入れてくれる。 自宅であることをアドバイスを希望します。	支援からの芽生えを適切に説明し、自宅支援のアドバイスが出来るよう努めて参ります。
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	面談の際には丁寧な聞き取りをしていただけました。	今後も職員一同、研修や勉強会等に参加をし、専門性を高め、ご満足頂けるように継続して参ります。
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	毎回とても工夫されていて感心しています。 子ども自身にプログラムを選ばせてくれる機会もあり、やる気に繋がっています。	今までの支援内容を共有し、固定化されぬよう努めていきます。また10月より、集団支援を目的別に実施いたします。
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等の交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	交流はほとんどないです。	放課後児童クラブや児童館との交流は、支援時間の中で実施が難しいことから、実施致しておりません。
	⑩ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	ペアレントトレーニングを実施しているところが少ないので、是非希望いたします。	今後、家族支援プログラムの研修に参加し職員育成に努めて参ります。
	⑪ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができてきているか	フィードバックにて出来たことや課題点がよく分かります。	課題や情報を共有するために朝終礼を通じて確認する時間を設けて参ります。
	⑫ 定期的に、保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	丁寧に聞いてくれています。	フィードバック以外にも発達相談は随時行っております。児童発達支援管理責任者や、担当職員にお声かけください。
	⑬ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	同じ悩みを持つ保護者同士話す場があるとよい。必要性を感じていないです。	今後イベントや家族支援プログラムを通じて交流の場の提供をしていきます。
	⑭ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	フィードバック中は子どもと別室を希望したが、そうなるまで数回かかり不都合であった。	申し訳ございません。職員間で情報共有し、スペース等を考慮し対応にあたって参ります。

保護者様からの事業所評価のご意見

公表:平成 30 年 9 月 30 日

事業所名:ハッピー神戸三宮教室

保護者等数(児童数):40

回収数:28

割合: 70 %

チェック項目		保護者様からのご意見	ご意見を踏まえた対応
⑮	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	先生が忙しそうでゆっくり話が出来る雰囲気ではないです。	申し訳ございません。職員で共有し余裕を持って相談に応じられる雰囲気をつくりに努めて参ります。
	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	ラインやブログでの情報は入るが、情報が少ない。	今後はLINE@やブログへの情報発信を毎月行って参ります。
非常時等の対応	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	防犯の観点からインターフォンで名乗らせることも一つの方法かと思えます。	貴重なご意見ありがとうございます。ご利用される方々が安心・安全に利用できるように努めて参ります。
	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	以前実施しました。	震災や水害に備えて年に4回は実施していくよう努めます。
満足度	⑲ 子どもは通所を楽しみにしているか	毎回今日は何をやるのかワクワクしています。	今後もご満足頂けるよう、弊社の各教室と連携を継続し、支援を工夫して参ります。
	⑳ 事業所の支援に満足しているか	先生によって満足度に差があるように感じる。先生との関係性が出来た後のステップに期待したい。	勉強会等参加後の情報共有、事例検討会よりスキルの向上を図り、ご満足いただけるサービス提供に努めて参ります。

この度はアンケートにご協力頂きましてありがとうございました。

保護者様からのご意見を元に教室の運営について対応方法を考えました。

至らぬ点に関しては、随時ご意見頂ければ幸いです。

これからも子どもたち、保護者様のニーズやご意見を教室運営の参考にさせて頂きたいと考えておりますのでご協力のほどよろしくお願い致します。



ハッピー神戸三宮教室 職員一同

